

初心者ならでの  
ユーザー事例  
～ 経営者にRedmineを～

2025-11-08 redmine.tokyo #29

株式会社新倉屋

代表取締役 新倉正三

# あいさつ

- プログラミング歴は40年強
  - 大学でComputer Scienceを履修
  - 2025年1月から Cursor を使う
  - 妻と猫2匹に囲まれて日々過ごしています。
- 
- 今日は技術的にはつまらない話をしに来ました

# 新倉屋とは

- 創業130周年を迎える老舗の和菓子屋
  - 社員は41名(パートさん含む)
  - 和菓子の製造と販売
  - 看板商品は「小樽名物花園だんご」
  - 年間100万本
- 
- 本LTは株式会社新倉屋の経費にて参加しております。

# 新倉屋とは

- 社是【一期一会】
- 使命【小樽の人々に『おだんご』を通して  
ふる里を提供】
- 経営陣は売りも作りもしない
- 近年は「どらやき」を推し

# あさひかわ菓子博

- 北海道では57年ぶり
- 「雪明かりの路」が農林水産大臣賞を受賞
- 今回は受賞したお菓子をお持ちしました。
- 包装紙がちょっとオシャレ

ファイルサーバーは好きか？

甘いものは好きか？

# ファイルサーバーに思うこと

- ツリー型は必ず破綻する (Yahooとか)
- 善意の自警団
- 「いいじゃん、システムに取り込まれるんだから、どこに置いたってさ」
- タグを付けたら何とかなるか？ → 無理筋
- 全文検索 → 夢
- OCR → 95%の認識率でも… 今ならLLMでワンチャン
- アクセス権限が謎
- ミスドラッグ
- 野良.mdb や 課題管理表.xlsx とか → 宗教戦争勃発
  
- 破綻まっしぐら！

# Teams はまあまあ良い

- Teams と SharePointのファイル共有はバランスが良い。
- 履歴管理・バックアップ・直接編集・ファイルのアクセス権
- Enterキーで送信はクソ
- 使いこなせない機能が多すぎる
- チャットアプリと見なすとやっぱり遅い

# ペーパーレスに思うこと

- 【印刷しないこと】？
- 【紙のまま保管するのを辞める】 tarball
- 使うときは印刷する（配布含む）
- あるいは、PDFやCSV, EXLX, TXT などにエクスポートする
- システムは止まるもの

# ファイルサーバーだって！

- UNCアドレスは共有できる
- Teamsのアドレスがイマイチ
- 高速通信可能
- GB級のファイルを保管できる
- ↑ S3？
- 中小企業では今でも主力かも
- 普通のパソコン詳しい人（IT担当者）の限界

# 閑話休題

そろそろ Redmine へ

# 意思決定の管理システム

- 【仮説】 Redmineは経営者に向いているのではないか？
- 意思決定を説明する書類なんて無かった！
- 社長は資料なんて作らない？
- アウトソーシングされる業務にはシステムがある。
- 社員が管理できるものではない。
- 「あなたはそれを知る立場にない」
- 経営者は正しくリスクを取れていない。

# 要件定義

- **用途:** 経営者本人の業務サポートに特化する。
- **管理者:** 経営者本人、その家族まで
- **運用期間:** 少なく見積もっても10年。
  - ほとんどのASP/クラウドサービスは不適合。
- **バックアップ:** 必須
  
- ファイルサーバーで十分
- 今なら OneDrive が最適解かも

# 超整理法

- ポケット一つの原則
- 欠点： 書庫をバカ食い、複製が面倒
- 「年月日の8桁数字のフォルダー」を作成するだけで超整理法を実現できる
- 前日の続きとか、先月の続きみたいな作業が多い → **日付重要**
- 資料(コード)を書いているときが人生で一番詳しい
- 履歴管理とデスクトップの復元ができる
- WordPressでは年月でフォルダーを作成するが…
- 1フォルダーに対して20ファイルが限界

# ここまでのまとめ

- 経営者をサポートするシステムって意外と無い。
- ファイルサーバーは破綻する。
- スケールしないなら、OneDriveで十分。
- 運用でカバー
- どんなクソなシステムでも運用が良ければ良いシステムになる。

# Redmine のターン

真打ち登場

# 何なら良いのさ？

- 手間が増えるだけなら導入しない方がマシ
- Redmineは導入すると必ず手間が増えます。
- 便利になるか？なりません。15年前のシステム。
- 売上が上がるか？上がりません。
- 作業効率が上がるか？上がりません。
- 困っていることは解消するか？人に依ります。
- やったことと **やってもいないこと** を記録できる。

# 経営者のための指南書

- プロジェクトは1つで十分。
- ユーザーも1人で十分。
- ワークフローも不要。（ステータスの管理さえ不要）
- 管理者権限も自分だけで良い。
- 知る立場にない人には関わらせない。業者一択。
- インストール先は、社長のパソコンで良い。
- 自動バックアップ重要。

# デフォルトの美

- 20年くらい前にネット上で見かけたワード
- ヘルプデスク業務を(兼務)していた人が提唱
- カスタマイズせず、デフォルトのまま使用する、の意
- 変な癖を付けていると、サポート時にミスをする
- 永遠に環境を作り続けることになる
- Rails の CoC原則とか、Apple製品の思想に近い
  
- 余計なことはするな(わかるけど)

# チケットだけを使う

- トラッカーとステータスは作りすぎない
- ワークフローに固執しない
- チケットのエコシステムを信じる
- 説明をWikiとして使う
- バージョンは年を使用する
- カスタムフィールドも多用しない

# 事例紹介 「議事録」

- 初めはアジェンダだけを用意する。
- 決定事項のみを記載する。
  - 議論の経緯は不要。
  - マクロで見るとこれで十分
- 引き続き検討すべき事項を列挙する
  - 結論が出なかった事案
- アクションリストを作成する
  - チケットを作成しても良いが、チェックリストでも十分
- PDFエクスポートが便利
  - 履歴の非表示機能が欲しいかも

# 事例紹介 「事故報告書」

- 紙ベースで報告書を受理します。
- 発生した事象の報告
- 対応した内容の報告
- 改善策の提案
- ワークフローが本当は必要

# 事例紹介 「催事企画・報告書」

- 紙ベースで企画書・報告書を受理します。
- あらまし
- メンバー
- 内容
- ワークフローは不要

# カレンダーが使える！

- 【文書系】では、チケットの開始日と期日の部分を変えた。
  - 【対応】の開始日/期日を辞めて
  - 【発生】の開始日/期日にした
- 【タスク】 【課題】とは作り方が違う

# まとめ

- 使える分だけ使おう
- (巨人の肩に乗ろう)
- 10年後も使えるものを選択しよう
- 正しくスケールできるモノを選択しよう
- ユーザー数ではなく導入数を増やそう